

未来を想像し、
誰もが住み続けられる町を！！

星野 だより

VOL 21



9 月定例議会一般質問

今以上に有害鳥獣駆除が必要では

以前から一般質問で取り上げていた、有害鳥獣駆除についての質問をしました。西伊豆町は、海と山に囲まれ風光明媚な場所であり、町の面積の約 8 割が山林となっています。

ただ、その山林も以前に比べて木の活用が少なくなり、手入れが進まないことによって、山の荒廃が進んでいます。

本来であれば、人の住む里山までイノシシやシカが出没することは有りませんが、個体数の増加・山に日が差し込まなくなったことで下草が生えない・人工林の増加でドングリなど山にあるエサが減ったなど、様々な理由から里山にイノシシ・シカなどが下りてきています。

有害鳥獣の駆除というと、殺生を推奨するのかと叱られるかもしれませんが、あくまでも人と動物がある一定の距離で適切に住める環境を作らなければならないと思います。

ハンティングツアーの実施

町内の猟友会に加入されている方々の高齢化や、会員数の減少を耳にしますので、町外からハンターを呼び駆除してもらうなどの方策をうかがいました。

答弁 ハンティングツアーの受け入れ自体は可能ですが、銃弾の購入や事故防止・受け入れ者の確保や対応などの問題もあります。

地域おこし協力隊の募集

他の町では、猟銃の免許などを持った方を、地域おこし協力隊として受け入れ、町の猟友会とともに駆除や管理捕獲に従事している事例があるので、町でも行っているかどうかという質問をしました。

答弁 地域おこし協力隊として、有害鳥獣駆除をする隊員の募集は、早ければ来年度の実施も含めて検討します。

食肉・加工品への活用

ただ駆除などをするのではなく、食肉として利用することや、加工品としての販売・シカ皮を利用した製品を作るなど、命を無駄にしない対策も必要ではないかという提案もさせていただきました。

先日、議会で県外視察に行った千葉県鋸南町（きょなんまち）では、有害鳥獣駆除隊というものを町内で編成し、町民全体がシカ・イノシシへの対応に関心をもって取り組んでいるようでした。

また、狩猟に同行し狩猟の現場を見る・個体を捌（さば）く所を見る・獲った肉を食べる。というツアーを行ったところ、多くの参加があり、関心を深めてもらったという活動を紹介され、11 月に予定しているジビエ BBQ には、200 人を超す参加申し込みがあるとの説明も受けてきました。

議会だよりもご覧ください

山林の間伐必要

西伊豆町は、平成 2 7 年度から間伐材を利用した机椅子の提供などの施策によって、以前に比べ間伐が進んでいます、ごく一部に限られています。

山林所有者が、自ら山の手入れをしていただくのがベストですが、木材価格や切り出しにかかる経費などを考えると、難しい現状に変わりはありません。

県の補助を利用

県の間伐施策を利用し、山林所有者に積極的に間伐など山の手入れを働きかけてはどうか。という質問をしました。

答弁 林業従事者から山林所有者に対し働きかけを行ってもらっています。

静岡県では、『しずおか林業再生プロジェクト推進事業』という補助制度などもありますので、間伐を実施しようとする山林所有者の方は、町の産業建設課まで問い合わせてみてはいかがでしょうか。



裏面もご覧ください



町有林の間伐は

町内には、町有林が 1, 6 0 5 ha（ヘクタール）あります。

山林所有者に対し間伐を促すとともに、町の持っている山林の間伐も行う必要があります。町有林の間伐を行うことによって、作業道も開設され、近隣の山林にも作業者が行きやすくなるという利点も考えられます。

そこで、町有林の間伐面積を伺いました。

答弁 今年度は 1 2 ha を実施する予定です。

間伐面積の拡大提案

1 年間で 1 2 ha だと 100 年たっても町有林の間伐が一巡しないので、せめ

て 3 0 ha ぐらいは、間伐をする必要があるのでは。

答弁 間伐面積を広げたいとは思っていますが、林業従事者の規模などの問題もあり、処理できる面積に限りがあるので、現状ではむずかしいです。

西伊豆町は、町の面積の約 8 0 % が山です。山の荒廃によって、大雨による土砂崩れなどが発生する危険性が、近年増してくると考えられます。

適正な管理をすることによって豊かな森林を作ると共に、林業の見直しによって、従事者の増、若手従事者を育成することによって、仕事場の増加、さらには林業の再生につながるのではないのでしょうか。

近年、木は建築資材という考えから、資源・燃料という考え方になりつつあります。豊かな自然を活用した産業が生まれる可能性もありますので、今後も注視していきたいと思います。

海水浴場の施設不足

ここ数年、夏の海水浴客は、砂浜から磯にシフトしてきているように見受けられます。

全国的にも、年間数十万人の来客数を誇っていた砂浜の海水浴場でも、減少傾向に歯止めがかからない状況にあります。

これまで海水浴場には、トイレ・シャワーなどを設置し、改修も行ってきましたが、ニーズの変化によって不足を生じている海水浴場が見受けられます。せっかくお越しになった方に不自由をかけないためにも、改善の提案をしました。

仮設トイレの設置

1年間の内、海水浴場のトイレなどが混雑するのは、7月末から8月中旬で、その他の季節は既存の施設で足りている状況です。一カ月間のために多額の費用をかけて施設を作るのは費用対効果や管理の面で多額の負担となりますので、仮設などの簡易トイレの設置を提案しました。

答弁 仮設トイレの設置を含め、施設の整備を順次検討します。

最近は、インターネットなどで評判になると、急に来遊客が増える傾向にあります。

来遊客が増えることは大変うれしいことですが、逆に悪い情報が出た場合、翌年から急激に減少する可能性もあります。

観光地として、西伊豆町に遊びに来た方々に、来年も来たいと思って頂けるよう、細かいことに気を配る必要があります。

チョット教えて!!

Q 世間で話題になっている政務活動費（政活費）は、西伊豆町の議員も貰っているの？

A 西伊豆町には、政務活動費自体が存在していないので、あのようなことになることは有りません。

ただ、議会活動の際に県外視察などを行います、その時に支払われる費用

（宿泊料・交通費）などは条例に沿って支出されています。議員個人に現金が受け渡されることは有りません。

下田市・賀茂郡の町では、政務活動費が出ているところはないと聞いています。

Q 議会の県外視察はどこへなに行っているの？

A 今年度は、千葉県鋸南町・栃木県那賀川町・茨城県ひたちなか市に2泊3日で、視察に行ってきました。

鋸南町では、防災行政メールの配信や、町がアカウントを持って情報発信をしている Facebook の活用・旧小学校の跡地利用などを研修しました。人口は

8,200人で高齢化率42%、房総半島の西海岸で、地形なども西伊豆に似た町で、参考になることが多くありました。



保田小学校の跡地利用

議会だよりもご覧ください

那賀川町では、海なし県にもかかわらず、温泉を利用しトラフグの養殖を行っている施設を視察しました。

海水魚ですが、塩分濃度を0.9%にした水槽で飼育することによって、フグの体にかかる負担を減らし、成長が早まるとのこと、海も温泉もある西伊豆にも、考え方を取り入れていけるのではないかと思います。

平成27年度 ふるさと納税

10億円強

27年度決算 25年度と同規模

平成27年度決算の認定が、9月定例会にて行われました。

決算の総額は、

歳入 84億 8,568万円

歳出 79億 1,152万円

となり例年に比べ大変大規模な数字になっています。

平成26年度

歳入 62億 3,150万円

歳出 58億 9,330万円

平成25年度

歳入 58億 1,808万円

歳出 54億 0,612万円

25年度と比べると、25億円以上増加しています。

しかし、この数字にはいままでなかった歳入が計上されているため、金額だけが多くなっています。その理由として

① 平成25年度はふるさと納税424万円であったので、この時点で約10億円の差が出ます。

②ふるさと納税していただいたお金を、全額基金に



積み立てます。その基金から返礼品の品代や、手数料・事務費などの経費（5億8,637万円）をもう一度一般会計に繰り入れます。ここで約6億円が歳入に再び計上されます。

③賀茂村と西伊豆町が合併してから12年目となり、合併特例債の借入期限が迫っているため、事業としての借り入れではなく、今後行う事業費確保のために、9億5,000万円を借り入れ、今後事業を行う時に使える財源として確保しました。

①②③を足すと、概ね25億円となり、平成25年度と同規模であったことがお分かりいただけると思います。

皆さんもご協力 お願いします

平成27年度のふるさと納税は、10億0,947万円頂くことが出来ました。今年度も、現在の推移では同規模の納税が期待できるとのことです。

ただ、他の市町でも積極的に取り組み始めたところもあると聞いていますので、友人・知人が都市部におられる方は、是非西伊豆町にふるさと納税をしていただくように、ご案内いただければと思います。

返礼品目当てであるとか、本来の趣旨と違うという方もいらっしゃると思いますが、この制度のおかげで、町内に約5億円の経済効果をもたらし、収入の少ない町財政にも寄与しております。



写真は、Facebookの『お得な西伊豆町ふるさと納税』からお借りしました。